

- 1 主題名 公正・公平な行動
(関連：学習指導要領4－(3)正義,公正,公平)
- 2 資料名 「いつのまに・・・」(道徳教育映像教材 千葉県教育委員会)
- 3 主題設定の理由

(1) 価値について

本主題は、4－(3)「正義を重んじ、誰に対しても公正・公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努める」ことをねらいとしている。中学生になると、社会の在り方についても目を向けはじめ、現実の社会が持つ矛盾や課題に気づき、理想を求める気持ちや正義感も強くなってくる。その反面、周囲の目が気になり、自己中心的な考え方や行動をとったりしがちにもなる。そのため、不正な行動やいじめをはじめ差別的言動が目の前で起こった場合、内心ではいけないと思っけていても、勇気を出してそれを止めるなどの正義の実現に努めることに消極的になってしまうことも多い。

目の前の相手の機嫌を損ねないように、その場の雰囲気について同調した言動をとってしまったり、自己中心的な考えから、知らず知らずのうちに相手を苦しめてしまったりしていること、頭ではわかっているのに周囲の目が気になり行動できていないという経験をしている生徒も少なからずいると思われる。

資料を通して、公正・公平な判断と仲間との関係で葛藤するユリの心情に共感させ、人間の弱さに気づかせながら、一人一人が正義を重んじ、いじめを止める勇気、信頼できる人に話す勇気をもつことが大切であることに気づかせたいと考え、本主題を設定した。

(2) 生徒の実態(男子13名 女子14名 計27名) 調査日 9月6日 調査人数26名

中学校生活に対する期待や不安を感じながら生活していた4月から比べると、時間の経過とともに明るくのびのびと生活している生徒が増えてきている。一方、ささいなことからクラスの仲間への不信感を持つ生徒もいる。1学期後半から、言葉の持つ力やいじめに関する授業実践を行ってきた。

道徳の授業では、積極的に自分の意見を述べる生徒は少ないが、授業後の感想は、しっかりと書いている生徒が多い。そこで生徒の様子を観察しながら、グループで話し合う場面を設定したり、ワークシートに自分の考えを整理して書かせてから発表させたりしながら、お互いの考えを聞き合えるような場にしたい。

授業を実施するにあたり次のようなアンケート調査を行った。

「あなたは、今、テストの最中です。とても仲の良いAさんが、あなたの答えを見ていることに気づきました。」

問い(1) その時、あなたはどうしますか。

- | | |
|----------------------------|-----|
| ア 首を横にふって「ダメ」というサインを送ると思う。 | 2名 |
| イ 黙って答えをかくすと思う。 | 15名 |
| ウ 気づかないふりをすると思う。 | 6名 |
| エ 少しだけ見せると思う。 | 3名 |

問い(2) それはなぜですか。(どんな気持ちからですか。)

- | | |
|---------------------------------|-----|
| ア 答えを見るのはいけないことだから | 16名 |
| イ 他の人にわかって、自分が見せていると思われるのがいやだから | 2名 |
| ウ Aさんと気まずくなったらいやだから | 4名 |
| エ 自分もみせてほしいと思う時があるから | 4名 |

(調査結果の選択肢は、アイウエの順に道德性の判断や心情が低くなるようまとめている。生徒への調査の際は、選択肢の順序は入れ替えて実施した。)

結果から、15名の生徒たちが「ア 答えを見るのはいけないこと」と理解していながら、積極的にその行為が、「正しくない」と相手にわかるように行動するのは、2名と少ないことがわかる。「イ. 黙って答えをかくす」と回答した生徒の多くが(2)ではアを選択していた。見たのはAであり、自分は見せてはいない。自分は悪いことをしていないとの主張ともとれる。頭の中では正しい判断をしているものの、自分の立場を中心に考え、公平・公正な態度で、行動することができない傾向が見られた。そこでこの資料を通して、人の弱さに気づかせながらも、それを乗り越えようとする小さな勇気が大切であることに気づかせたい。

(3) 資料について

中学1年生の部活動を舞台にして2人の親友関係が崩れてしまう様子が描かれている。主人公のユリが携帯電話のメールを使い、本心ではない内容を書き込んだことにより、誹謗中傷がエスカレートしていく中で、どうしたらよいかわからずいつのまにかいじめに加担し、相手を傷つけてしまう。

授業ではユリの心情に共感させながらも、だれに対しても公正・公平に接し、差別を許さない、小さな勇気を持つことが大切であることに気づかせたい

4 ねらい

・ユリの思いや行動をとおして、一人一人が正義感を持って行動しようとする道德的心情を養う。

5 展開

過程	学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	支援の手立てと指導上の留意点	資料 教具
導入 3分	1 友人の言動や態度で傷ついた経験はないだろうか。 2 DVDに登場する主な人物の写真を掲示して資料の状況をつかむ。	・経験がある ・経験がない	○本時の学習に関心を高めるための発問なので時間はあまりかけない。 ○ミキ、ユリ、マリコの写真を掲示する。 ○ユリの立場や思い、行動に注意して視聴するよう指示する。	3人の写真

過程	学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	支援の手立てと指導上の留意点	資料 教具
<p>展開 35分</p>	<p>3 DVDを視聴する。 (視聴16分)</p> <p>4 ミキはどうして保健室に登校するようになったのだろうか。</p> <p>【中心発問】</p> <p>5 ユリはどうして書き込みに参加してしまったのだろうか。</p> <p>(補助的発問)</p> <p>「書き込みなんかしなければよかった。」とつぶやくユリはどんなことを考えていたのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなから悪口を言われたり、無視されたりしていじめられたから ・集団での書き込みがあったから ・親友のユリにまで書き込みをされていたから <ul style="list-style-type: none"> ・ミキの味方になると自分の攻撃されてしまうのではないか。 ・ミキにきつい言い方をされて腹が立っていた。 ・どう思っているか聞かれたので、何か書かなければまずいと思った。 ・ミキは書き込みを読まないのではないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ミキが避けられているのはあの書き込みのせいだ。 ・ミキに謝らないといけない。 ・チャットの悪口を止めたい。 ・こんなことになるなんて、どうしよう。やばい。 ・書き込まないと自分が悪く言われるのではないか。 ・自分のしたことの重大さに気づいて落ち込んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ミキのつらい気持ちに共感させる ○批判的な意見も取り上げ、登場人物の人間的な弱さにも気づかせる。 ○教師からいじめという言葉は使わないように留意し、生徒に気づかせる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ユリの人間的な弱さに共感させる。 ○見て見ぬふりをしたりすることもいじめに加担しているのと同じであるということを気づかせる。 ○ユリが後悔していることに気づかせる。 <ul style="list-style-type: none"> ○書き込みがエスカレートして戸惑っているユリに気づかせる。 ○ミキの気持ちに気づいていながら何もできずに困っているユリの気持ちを理解させる。 	<p>DVD</p> <p>ワークシート</p>

	6 ミキのいる保健室 に向かうユリは何を 考えていたのだろ う。	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなといっしょになって無視したりしてごめんね。 ・もっと早く謝らなきゃいけなかったのに。 ・バスケ部やめないで。いっしょに続けてほしい。ミキは上手だから 	<p>○ユリの決心したようなまなざしに注意を向けさせるために、黒板にユリの写真を貼る。</p> <p>○ワークシートの吹き出しにユリになったつもりで、ミキへの言葉を書くように指示する。</p>	ユリの写真
終末 12分	7 授業を振り返り、 自分の考えや思いを まとめよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・だれかがいじめられていたら勇気を出さなくてはいけない。 ・自分がやられるかもしれないと怖がらず、いじめを止められるようになりたい。 ・だれかに相談して、早く解決できるように行動したい。 	<p>◎ユリの気持ちの変化を通して、自らの行動を振り返り、誰に対しても公正公平に接しようとする正義の価値に近づくことができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめの4層構造についての話を聞く。いじめが人を自殺にまで追い詰める現実があることを知らせる。 ・数名に発表させる。 	ワークシート 心のノート
	8 今日のユリの行動 に対して、メッセー ジを書こう。	<ul style="list-style-type: none"> ・勇気をだしてよかったね。 ・ミキが許してくれてよかったね。 ・ミキにユリの気持ちを伝えられた？ 		メッセージ記 入用のシート

6 板書計画

ユリの写真
保健室前

- ・こんな書き込みをしなければ良かった
- ・これ以上続いたら、いけない
- ・私の本当のミキへの思いを伝えなければ

いつのまに・・・

写真
マリコ

写真
ユリ

写真
ミキ

○ミキはどうして保健室に登校するようになったのだろう。

- ・バスケ部部みんなに冷たくされたから
- ・親友のユリにまで書き込みをされたから
- ・集団での書き込みに耐えられなかったから

○ユリはなぜ書き込みに参加してしまったのだろう。

- ・かばってくれたマリコに悪い
- ・腹が立った
- ・自分が攻撃されるのが怖い

○保健室に向かうユリはどんなことを考えているのだろうか。